

2010年夏 統一省エネラベルモニタリングまとめ

2010年10月

大阪省エネラベルキャンペーン実行委員会

実施時期 2010年6月1日～2010年8月31日

実施方法 モニターが店舗を回り、統一省エネラベルの貼付状況や販売員の説明を調査。

参加者数 のべ55名(実数28名)

モニタリング店舗 のべ55店舗

1.モニタリング結果、ラベル貼付率

【統一省エネラベル】

	今回		2009冬	2009年夏
	調査数	貼付率		
エアコン	5,135	91%	92%	約90%
冷蔵庫	3,040	94%	80%	約90%
液晶テレビ	4,151	83%	81%	ほぼ100%
プラズマテレビ	709	66%	71%	約60%
電気便座	805	77%	83%	約60%
蛍光灯器具	4,179	67%		

蛍光灯器具は、2010年度は経過措置期間中です。

【簡易ラベル】

	調査数	貼付率		調査数	貼付率
電気冷凍庫	107	65%	電子レンジ	707	60%
ガス調理器	298	61%	ビデオレコーダー	118	35%
ジャー炊飯器	1420	49%	DVDレコーダー	568	32%

夏の特徴

1. 統一省エネラベルの貼付率は、エアコン、冷蔵庫で90%をこえています。液晶テレビは冬より貼付率がアップしました。プラズマテレビ、電気便座は若干のダウンです。蛍光灯器具は今回初めて調査しましたが経過期間中とのこともあり、低い貼付率になっています。
2. エコポイントの関係から各店独自のラベルやポスターなどの工夫が見られます。
3. 簡易ラベルは今回初めて調査しましたが、貼付率は低いと言わざるを得ません。